



平成 19 年 3 月 16 日

各 位

東京都新宿区西新宿六丁目 10 番 1 号  
株式会社フォーサイド・ドット・コム  
代表取締役 安 嶋 幸 直  
(JASDAQ・コード:2330)  
問い合わせ 取締役経営統括本部長兼 CFO 川崎雅嗣  
T E L 03-5339-5820 (IR 問合せ窓口)

## 特別損失の発生及び「特別損失の発生及び平成 18 年 12 月期 業績見通しについて」の一部修正に関するお知らせ

当社は、下記のとおり、特別損失の発生及び平成 19 年 2 月 28 日付「特別損失の発生及び平成 18 年 12 月期業績見通しについて」において発表の特別損失の内訳について修正致しますので、お知らせ致します。

### 記

#### 1. 特別損失の発生について

平成 18 年 6 月 29 日付「特別損失の発生および平成 18 年 12 月期中間期（連結・単体）業績見通しならびに通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」及び平成 18 年 6 月 30 日付「平成 18 年 12 月期中間決算短信（連結）」並びに平成 19 年 2 月 28 日付「特別損失の発生及び平成 18 年 12 月期業績見通しについて」において、第 2 世代携帯電話（2G）事業の撤退に伴う事業整理損等を特別損失として計上しておりました。

この度、当社は国内外の 2G 事業撤退をさらに推し進めることを目的として、北米の子会社（Zingy, Inc.）の売却プロセスに入り、当該子会社の企業価値を現時点で将来の回収可能性に基づき検討した結果、事業整理損として特別損失に追加計上いたします。

また、後掲 2 において記載しておりますが、決算手続きを進める中で平成 19 年 2 月 28 日付「特別損失の発生及び平成 18 年 12 月期業績見通しについて」の事業整理損（51,567 百万円）の勘定科目の内訳を再度検証した結果、内訳を訂正するとともに平成 18 年 12 月期の事業整理損は 51,954 百万円となります。

なお、事業整理損の内訳は以下のとおりです。

## 事業整理損内訳

(単位：百万円)

内訳	金額
営業権減損損失	40,177
商標権減損損失	1,534
無形固定資産減損損失	8,638
有形固定資産減損損失	132
その他	1,473
合計	51,954

今回の計上により平成18年12月期における連結の特別損失の合計額は74,268百万円となります。

## 2. 特別損失の内訳及び計上額の修正について

決算手続きを進める中で、平成19年2月28日付「特別損失の発生及び平成18年12月期業績見直しについて」の特別損失の内訳の「事業整理損」に「関係会社株式売却損」並びに「投資有価証券評価損」が一部含まれていたことが判明致しましたので修正致します。また、決算手続きを進める中で各損失額の計上を厳密に見直した結果、「利息返還損失引当金」、「ソフトウェア除却損」の計上額が変更致しましたので修正致します。

なお、修正後の内訳は以下のとおりです。

## 特別損失の内訳

(単位：百万円)

勘定科目	平成18年12月期		
	平成19年 2月28日付 特別損失の内訳 (A)	今回修正の 特別損失の内訳 (B)	増減 (B-A)
事業整理損	51,567	51,954	387
利息返還損失引当金	14,619	13,851	△768
関係会社株式売却損	2,176	4,827	2,651
投資有価証券評価損	—	1,427	1,427
コンテンツ資産評価損	928	928	0
ソフトウェア除却損	246	186	△60
その他	1,772	1,095	△677
合計	71,308	74,268	2,960

## 3. 業績に与える影響

業績に与える影響につきましては、同日付（平成19年3月16日）発表の「平成18年12月期決算短信（連結）」をご確認ください。

以 上